

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院精神科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：宮崎大学医学部附属病院精神科における入院・外来患者状況の推移についての調査

1. 研究の概要

近年わが国では高齢化が進み、2016年において高齢者人口は3459万人、総人口に占める割合は27.3%と共に過去最高を記録しています。社会背景と精神障害の現れの結び付きは強く、精神科に対する社会からのニーズも多様化しています。

本研究では、宮崎大学医学部附属病院精神科における入院患者数、入院日数、外来患者数、通院期間、病名等の推移を調査し、社会背景との関係について検討します。本研究から、社会構造の変化に伴い総合病院精神科に求められる新たな問題に今後も柔軟に対応することが可能となるものと考えます。

2. 目的

本研究は、精神疾患患者の特色や傾向を把握するために治療状況を調べ、社会背景と精神障害の関係性を調査することが目的です。なお、本研究は精神医学分野における新たな知見を得ることを目的とする学術的研究活動として実施されます。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から令和2年3月まで行われます。

4. 対象者

昭和53年4月から平成31年3月に宮崎大学医学部附属病院精神科に入院された方及び外来治療を受けられた方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、入院された方については年齢、性別、診断名、入院日、退院日、転科元、転科先、入院前外来受診回数、入院後外来受診回数、手術名、入院形態、外来治療を受けられた方については、年齢、性別、診断名、初診日、通院期間、紹介元、転帰などを利用して頂き、これらの情報をもとに宮崎大学医学部附属病院精神科における患者状況の推移に関して検討します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別でき

ないよう、加工又は管理されたものに限る)」として使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院精神科

医員 日高 弘登

電話：0985-85-9249(精神科外来)